

令和6年度業務実績に関する暫定評価（案）の概要

1 決算見込（税込）

（単位：百万円）

区 分	R5年度（実績）A	R6年度（見込）B	B－A
経常収益	51,455	53,719	2,264
医業収益	42,776	44,965	2,189
経常費用	52,985	55,938	2,953
医業費用	52,002	54,837	2,835
経常収支	▲1,530	▲2,219	▲689
経常収支比率	97.1%	96.0%	▲1.1
当期純損益	▲1,427	▲2,272	▲845

2 機構の業務実績・自己評価

（1）機構自己評価（機構が行動計画として設定した全118項目に対する評価※R6上半期時点実績）

区 分	R5暫定	R5本	R6暫定	備 考
S：計画に対し十分に取り組み、 顕著な成果が得られている	6	9	6	【19】リハビリ体制の充実（子） 【33】外来化学療法の充実（総） 【36】ロボット支援手術（総） 【71】働き方改革 【76】研究支援体制の充実（総） 【112】診療報酬における施設基準取得
A：計画に対し十分に取り組み、 成果が得られている	96	95	105	
B：計画に対し 十分に取り組んでいる	13	14	4	【42】精神科救急（心） 【44】高度専門医療（心） 【61】医療従事者数の確保 【95】公開講座（総合・心）
C：計画に対する取組は 十分ではない	0	1	1	【118】経常収支比率・修正医業収支比率
未評価（データ集計中）	4	—	2	【8】患者満足度調査 【107】業務改善運動推進制度
計	119	119	118	

（2）令和6年度数値目標の達成状況（機構が中期計画・令和6年度計画において指標設定）

区 分	R5暫定	R5本	R6暫定	備 考
目標達成見込	13	13	20	
目標未達成見込	11	13	5	【42】時間外診療件数（心） 【44】m-ECT実施件数（心） 【61】看護師数 【95】公開講座 【118】経常収支比率・修正医業収支比率
未評価（データ集計中）	2	0	2	【8】患者満足度調査【107】業務改善運動推進制度
計	26	26	27	

3 県評価（全 118 項目のうち、県が数値目標項目など 54 項目を「重点項目」として設定）

区 分	R5 暫定	R5 本	R6 暫定	備 考
☆：良好で特に着目する状況	6	9	6	内訳は「4 項目別業務実績評価抜粋」に記載
○：良好な状況	54	56	40	
△：より一層の取組を期待	6	4	5	内訳は「4 項目別業務実績評価抜粋」に記載
▼：取組改善を強く要望	0	0	1	内訳は「4 項目別業務実績評価抜粋」に記載
未評価	3	0	2	【8】患者満足度調査【107】業務改善運動推進制度
計	69	69	54	

参考：重点項目の選定方針

- (1) 中期目標・中期計画・年度計画で数値目標を設定した指標が含まれる項目
 - (2) 第 4 期中期目標で新たに記載した内容が含まれる項目
 - (3) 中期目標・中期計画に基づき、項目を内容別に分類（35 分類）し、各分類から 1 項目以上選定
- ※なお、(3)により設定する項目は毎年度見直しを行う

4 項目別業務実績評価抜粋（県評価のうち☆・△・▼の項目を抽出）

(1) 県評価のうち☆の項目

No.	内 容	県評価	県評価										
		機構評価											
19	リハビリテーション活動の充実（こども）	☆	<ul style="list-style-type: none"> ・療法士の増員により理学療法件数が増加（過去最大件数の見込み） ・リハビリ全体（理学療法、作業療法、言語聴覚療法）の合計件数も増加（過去最大件数の見込み） ・体制強化による患者の早期機能回復に寄与 ・PICU(小児集中治療室) 患者への早期離床の介入による診療報酬加算は収益にも寄与 										
		S	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>R5 実績</th><th>R6.9 実績</th><th>目標値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理学療法</td><td>26,886 件</td><td>16,567 件</td><td>20,000 件以上</td></tr> <tr> <td>リハビリ全体</td><td>48,551 件</td><td>27,292 件</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	区分	R5 実績	R6.9 実績	目標値	理学療法	26,886 件	16,567 件	20,000 件以上	リハビリ全体	48,551 件
区分	R5 実績	R6.9 実績	目標値										
理学療法	26,886 件	16,567 件	20,000 件以上										
リハビリ全体	48,551 件	27,292 件	—										
33	外来化学療法の充実（総合）	☆	<ul style="list-style-type: none"> ・外来化学療法加算件数は前年度同程度（過去最大件数）を維持 ・第 3 期中期目標期間を通じたハード・ソフト両面での取組（外来化学療法センターのリニューアル、前日採血の実施、副作用である脱毛を抑制する PAXMAN 導入）の効果が現れている ・がん患者に対する質の高い医療の提供だけでなく、治療と生活の両立など QOL の向上に大きく寄与 										
		S	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>R5 実績</th><th>R6.9 実績</th><th>目標値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td><td>13,862 件</td><td>6,839 件</td><td>12,000 件以上</td></tr> </tbody> </table>	区分	R5 実績	R6.9 実績	目標値	件数	13,862 件	6,839 件	12,000 件以上		
区分	R5 実績	R6.9 実績	目標値										
件数	13,862 件	6,839 件	12,000 件以上										

No.	内 容	県評価	県評価			
		機構評価				
36	ロボット支援手術 (総合)	☆	・ ロボット支援手術件数が増加 (過去最大件数の見込み)			
		S	区分	R5 実績	R6.9 実績	目標値
			件数	407 件	230 件	340 件以上
71	働き方改革	☆	・ 医師をはじめとする医療従事者の働き方改革について、 病院全体で積極的に取組を推進 (チーム制・複数主治医制、看護師による特定行為等の タスクシフトの推進等)			
		S				
76	研究支援体制の充実 (総合)	☆	・ きこえとことばのセンターにおいて、聴覚支援に先進的 であるオーストラリアの機関と連携し、難聴児の療育プ ログラムの確立のためのパイロットセンター立ち上げ に向け、海外機関が作成する研修の受講等の調整を進め ている ・ 今後の更なる県民への成果還元を期待			
		S				
112	診療報酬における施設 基準取得	☆	・ 令和6年度診療報酬改定に迅速に対応し、新たな施設基 準の取得に積極的に取り組むことで収益を確保 (参考) 施設基準の取得により年間で見込まれる収益増 総合：174,000 千円 (休床解消による加算等) こども：47,000 千円 (保育士配置による加算等)			
		S				

(2) 県評価のうち△の項目

40	病床稼働率（総合）	△	・総合病院の病床稼働率は中期目標で示した目標値未達成 ・一方で、前年度実績を上回っており、引き続き今後の取組に期待															
			<table><tr><td colspan="2">病院</td><td>R5 実績</td><td>R6.9 実績</td><td>目標値</td><td>県評価</td></tr><tr><td colspan="2">総合</td><td>85.4% (86.4%)</td><td>87.8%</td><td>90%以上</td><td>△</td></tr></table>					病院		R5 実績	R6.9 実績	目標値	県評価	総合		85.4% (86.4%)	87.8%	90%以上
		病院		R5 実績	R6.9 実績	目標値	県評価											
		総合		85.4% (86.4%)	87.8%	90%以上	△											
		A	<table><tr><td rowspan="2">参 考</td><td>こころ</td><td>84.0% (83.5%)</td><td>87.7%</td><td>85%以上</td><td>○</td></tr><tr><td>こども</td><td>75.9% (73.0%)</td><td>76.3%</td><td>75%以上</td><td>○</td></tr></table>					参 考	こころ	84.0% (83.5%)	87.7%	85%以上	○	こども	75.9% (73.0%)	76.3%	75%以上	○
参 考	こころ		84.0% (83.5%)	87.7%	85%以上	○												
	こども	75.9% (73.0%)	76.3%	75%以上	○													
※（ ）内は R5.9 実績																		
42	精神科救急（心）	△	・時間外における救急診療件数は、機構で設定した目標値を下回る見込み ・「精神科救急ダイヤル」を含め 24 時間 365 日対応可能な相談・診療体制が取られているが、必要に応じて件数減の要因を分析するなど、時間外における適切な診療体制の維持を期待															
			<table><tr><td colspan="2">区分</td><td>R5 実績</td><td>R6.9 実績</td><td colspan="2">目標値</td></tr><tr><td colspan="2">件数</td><td>249 件</td><td>111 件</td><td colspan="2">250 件以上</td></tr></table>					区分		R5 実績	R6.9 実績	目標値		件数		249 件	111 件	250 件以上
		区分		R5 実績	R6.9 実績	目標値												
		件数		249 件	111 件	250 件以上												
		B																

44	高度専門医療（心）	△	・m-ECT（修正型電気けいれん療法）実施件数は、機構で設定した目標値を下回る見込み ・他の医療機関では対応困難な高度・専門治療であるため、件数減の要因を分析するなど、今後も患者の積極的な受入れを期待																											
		B	<table><tr><td colspan="2">区分</td><td>R5 実績</td><td>R6.9 実績</td><td colspan="2">目標値</td></tr><tr><td colspan="2">件数</td><td>715 件</td><td>261 件</td><td colspan="2">700 件以上</td></tr></table>					区分		R5 実績	R6.9 実績	目標値		件数		715 件	261 件	700 件以上												
			区分		R5 実績	R6.9 実績	目標値																							
件数		715 件	261 件	700 件以上																										
61	医療従事者数	△	・看護師（正規職員数）の機構合計人数は、機構で設定した目標値を下回る見込み ・正規職員の不足については、有期職員の採用により対応 ・働き方改革等の影響を注視しつつ、機構内での配置見直しを含め、安全で質の高い医療提供の根幹である医療従事者の適正数確保を期待																											
		B	<table><tr><td colspan="2">区分</td><td>R5 実績</td><td>R6.9 実績</td><td colspan="2">目標値</td></tr><tr><td colspan="2">看護師（正規）</td><td>1,294 人</td><td>1,279 人</td><td colspan="2">1,310 人以上</td></tr></table>					区分		R5 実績	R6.9 実績	目標値		看護師（正規）		1,294 人	1,279 人	1,310 人以上												
			区分		R5 実績	R6.9 実績	目標値																							
看護師（正規）		1,294 人	1,279 人	1,310 人以上																										
95	公開講座（総合・心）	△	・総合病院及びこころの医療センターの公開講座数は、機構で設定した目標値を下回る見込み ・今後の開催方法を工夫するなど積極的な情報発信を期待																											
			<table><tr><td colspan="2">病院</td><td>R5 実績</td><td>R6.9 実績</td><td>目標値</td><td>県評価</td></tr><tr><td colspan="2">総合</td><td>54 件</td><td>13 件</td><td>35 件以上</td><td>△</td></tr><tr><td colspan="2">こころ</td><td>2 件</td><td>1 件</td><td>7 件以上</td><td>△</td></tr><tr><td>参考</td><td>こども</td><td>22 件</td><td>17 件</td><td>20 件以上</td><td>○</td></tr></table>					病院		R5 実績	R6.9 実績	目標値	県評価	総合		54 件	13 件	35 件以上	△	こころ		2 件	1 件	7 件以上	△	参考	こども	22 件	17 件	20 件以上
		病院		R5 実績	R6.9 実績	目標値	県評価																							
		総合		54 件	13 件	35 件以上	△																							
		こころ		2 件	1 件	7 件以上	△																							
参考	こども	22 件	17 件	20 件以上	○																									
B																														

（３）県評価のうち▼の項目

118	経常収支の状況及び 修正医業収支の状況	▼	<ul style="list-style-type: none">・ 3 病院すべてにおいて、前年度より入院・外来患者数の増加が見込まれるが、社会全体での物価高騰や人件費の上昇の影響により支出が増大・ 支出増においては、特に診療材料費・薬品費の増が大きく、必要な提供量を確保しつつ経費節減に取り組まれたい・ 県立病院として持続可能な運営を行っていくためにも、高度・専門医療の提供と財政の健全化の両立に向けて、病院機構全体での課題を検討・分析のうえ、収益確保及び費用の節減、業務運営の改善・効率化を一層進める取組が必要												
		C													
			<table><tr><td>区分</td><td>R5 実績</td><td>R6 見込</td><td>目標値</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>97.1%</td><td>96.0%</td><td>5 年間累計 100%以上</td></tr><tr><td>修正医療収支比率</td><td>82.2%</td><td>82.0%</td><td>5 年間累計 100%以上</td></tr></table>				区分	R5 実績	R6 見込	目標値	経常収支比率	97.1%	96.0%	5 年間累計 100%以上	修正医療収支比率
区分	R5 実績	R6 見込	目標値												
経常収支比率	97.1%	96.0%	5 年間累計 100%以上												
修正医療収支比率	82.2%	82.0%	5 年間累計 100%以上												